

## 令和8年度 当初予算

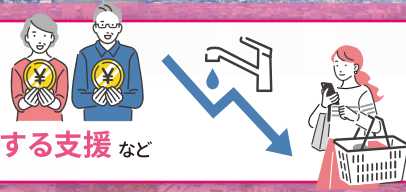
# 795.5億円



誰もが輝き、  
未来につなぐ  
まちづくり予算

### 令和7年度 補正予算 物価高騰への対応

- ▶ 水道料金等減免
- ▶ デジタルクーポンの発行
- ▶ 福祉施設等の事業者に対する支援 など



約 **10.3** 億円

### 令和8年度 一般会計予算 **795.5** 億円

3つの  
重点  
施策  
主な内容

#### 災害に強く、環境にやさしい安全・安心なまちづくり

- ▶ 防災士育成事業 ▶ 耐震診断・耐震改修推進事業
- ▶ 防犯カメラ設置事業補助金 ▶ 上下水道施設の管路耐震化、管渠建設



約 **163.6** 億円

#### 子どもが健やかに育ち、誰もが尊重され活躍できる地域共生社会

- ▶ 商店等交流促進事業(木幡・御蔵山エリア)
- ▶ 保険診療の自己負担対象者を満18歳まで拡大する子育て支援医療費支給
- ▶ 不登校児童生徒支援事業(ujiふれあい教室)
- ▶ 地域のつながり促進事業(市民協働コーディネーター配置)
- ▶ 高齢・障害・子ども・生活困窮者等への包括的支援体制構築事業



約 **241.1** 億円

#### 活力あふれる産業とともに未来を拓く都市基盤づくり

- ▶ 産業立地推進事業 ▶ 農業生産性等向上支援事業
- ▶ 計画的な点検や修繕等を実施する道路インフラ長寿命化事業
- ▶ 宇治プレミアム体験創出事業(舞台舟「紫のゆかり」で船上の食体験など)



約 **68.6** 億円

### 令和8年度 予算特別委員会

真田敦史・服部正・角谷陽平が予算委員として審査しました。



## いよいよ 中学校給食が始まります!

4月13日(月)から宇治市の全ての中学校に、温かく安全・安心でおいしい給食が提供されます。

1日の最大調理数は**6,500**食

災害時には、被災した市民らに食事を提供する拠点となる



3月定例会

代表質問

松峯 茂 議員



令和8年度当初予算のポイントについて

第6次総合計画、第2期中期計画が策定されるが、市長就任2期目において目指すまちづくりの方向性を確認した。松村市長は、子育てにやさしいまちづくりを基盤とし多世代が支え合い、障害の有無や性別などにかかわらず一人一人を互いに尊重しながら、それぞれの価値観を共に認め合い支え合う地域共生社会を目指したい。そのためには、誰もが安全・安心に住み続けられる災害につよいまちづくりや、持続可能で魅力ある都市の実現に向けた都市基盤づくりが不可欠であると考えている。と答弁。

一般質問

今川 みや 議員



府営水道の建設負担水量の見直しについて

府営水道の建設負担水量の見直しは、これまで要望してきた中で令和8年度当初予算において実現し、高く評価している。京都府と受水市町の合意により、新たな水量は1日5万6,021m<sup>3</sup>となり、段階的措置により令和8年度約6千万円、令和12年度までの5年間で約4.8億円の負担軽減が見込まれる。厳しい経営環境の中で大きな前進である。また経営戦略では、人手不足を最重点課題とし、人材育成や生産性向上、設備導入支援など実効性ある取組の推進が示された。

4 常任委員会 報告

総務 常任委員会

政策、財務、広報、消防などを担当

岡本 里美

角谷 陽平



中宇治地域市民協働推進拠点整備方針(案)

中宇治地域において、観光振興は地域経済の活性化に繋がる取り組みであり、拠点の整備は単なる施設や空間の整備という視点ではなく、豊かなまちをつかっていくための一つの起点として捉えていく必要がある。テーマは、中宇治のコミュニティ・リビング～市民が主役の交流・連携・学習・協働がうまれる、まちなかのリビングスペース～



文教・福祉 常任委員会

教育、福祉などを担当

真田 敦史

今川 みや



令和8年4月に宇治西小倉学園が開校!!

西小倉、南小倉、北小倉の3小学校と西小倉中の4校が統合して誕生。全9学年の学びを支える小中一貫教育を推進し、交流スペースや図書室、ICT機器を備えたメディアセンター、交流ホール、空調完備の体育館を整備。災害時には安心して過ごせる避難所機能も備え、教育環境の充実が図れる。



産業・人権環境 常任委員会

産業・観光振興、人権、環境、まち美化、農業などを担当

松峯 茂



地域未来投資促進法における土地利用調整計画の変更について

宇治市産業戦略及び宇治市都市計画マスタープランに基づき、国道24号沿道安田町地区の工業用地確保に向けた取り組みを進めてきた。このたび、土地利用の調整が整ったことにより、同法に基づく土地利用調整計画の一部を変更。土地利用について、東側地区は製造業3社が進出予定。西側地区北側は製造業9社が立地予定。



建設・水道 常任委員会

建設、都市整備、水道などを担当

服部 正



山間部のおでかけ支援実証運行について

現在、大久保平盛・旦掠、木幡・南山の2地域でおこなわれているこの事業ですが、新たに笠取・二尾・炭山地域で令和8年2月16日から開始された。※おでかけ支援実証運行とは、移動困難者に向け、移動手段として利用できる「乗合交通サービス」



うじ未来 議員紹介

松峯 茂  
まつみね しげる

- うじ未来 団長
- 産業・人権環境常任委員会 委員長
- 城南衛生管理組合 議長

今川 美也  
いまがわ みや

- うじ未来 副幹事
- 議会運営委員会 委員
- 文教・福祉常任委員会 委員長

真田 敦史  
さなだ あつし

- 監査委員
- 文教・福祉常任委員会 委員

岡本 里美  
おかもと さとみ

- うじ未来 幹事・議会運営委員会 委員
- 総務常任委員会 委員
- 広報委員会 委員長

服部 正  
はっとり ただし

- 建設・水道常任委員会 委員長

角谷 陽平  
かどや ようへい

- 総務常任委員会 副委員長
- 京都地方税機構議会 議員
- 広報委員会 委員